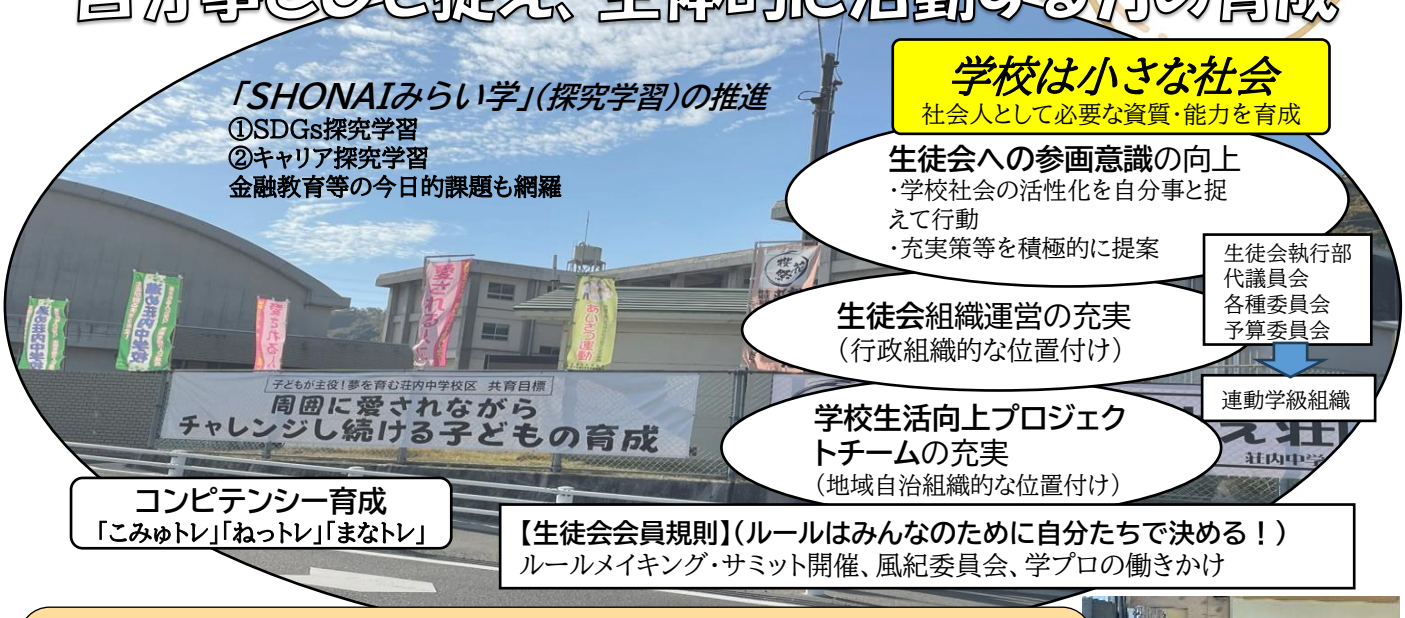
教育DXを実現し、未来の生徒の学び方、未来の教職員の働き方を実現します!



中学校教育の使命
◆社会構造が根底から変わり続け、人間の生き方・働き方、幸福の価値観が変化していく時代を生きていくための確かな学力と資質・能力を育成
◆Society5.0時代に持続可能な社会の実現に向けて貢献できる人材を育成

自分事として捉え、主体的に活動する力の育成



「SHONAIみらい学」(探究学習)の推進
①SDGs探究学習
②キャリア探究学習
金融教育等の今日的課題も網羅

学校は小さな社会
社会人として必要な資質・能力を育成

生徒会への参画意識の向上
・学校社会の活性化を自分事と捉えて行動
・充実策等を積極的に提案

生徒会執行部
代議員会
各種委員会
予算委員会

生徒会組織運営の充実
(行政組織的な位置付け)

連動学級組織

学校生活向上プロジェクトチームの充実
(地域自治組織的な位置付け)

コンピテンシー育成
「こみゅトレ」「ねっトレ」「まなトレ」

【生徒会会員規則】(ルールはみんなのために自分たちで決める！)
ルールメイキング・サミット開催、風紀委員会、学プロの働きかけ

「荘内まなびスタイル」(先行学習を基盤とした協働的な学び&2か月サイクル学習)
◆先行学習課題に取り組み、授業時間では協働的な学びを実施し、2か月サイクル学習にも取り組むことで真の学力を育成　◆フォーサイト手帳活用で自走する学習者育成
◆協働的な学びの在り方を追求し、協同学習や自由進度学習等の実施による学力向上



学習用端末の徹底推進(Chromebookは文房具)
・持ち帰り、予習や課題提出等に活用(オンライン会議や、オンライン授業に対応)
・授業では思考の整理や他者との意見共有、情報収集等について自由に活用
・生徒会や部活動等の各種活動にも連絡、意見交換ツールとして活用

生成AIを活用した自学自習推進スキルの育成

自走する学習者・自走する生徒活動

生徒の主体性育成を重視した生徒指導(考えさせる指導)
授業や学校行事で生徒の企画運営を大切にし、自走させる中で適切な生徒指導を実施



多様な学びの場の充実による「みんなの学校」を実現
・様々な課題を抱える生徒に個別最適な学びの場を提供し、社会的自立を図る。
・特別支援学級、「スマイル教室」通級による指導、「ほっとルーム」(エンパワーメント・ルーム)、 教育相談室、オンライン授業参加、オンライン悩み相談、その他柔軟に対応

教職員の働き方改革で持続可能な学校現場を実現(生徒と向き合う時間を確保)
・業務のICT化及び組織的効率化、教育活動の効率化、余剰授業時間数削減、部活動負担軽減等でさらなる改革を推進し、法令上の時間外勤務時間内(月45時間以内)での業務遂行組織実現

中学校区一貫教育による継続的・系統的な学校教育による教育成果の向上
【小中合同研修、連携推進4部会の運営】

学校運営協議会(CS)で地域協働
【地域共育目標:周囲に愛されながらチャレンジし続ける子どもの育成】　「愛される人に」をキャッチコピー





荘内中学校は生徒が主体的に未来を創る学校です。